

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号

41

学校名

可児高等学校

学校教育目標
(教育方針)

「自ら学ぶ」「自ら治む」「自ら鍛う」の自立の精神を涵養し、人間性豊かで心身ともに健全な青年を育成し、清新はつらつの校風の樹立を図る。

どんな生徒を
育てたいか
【GP】

- ・自分の将来を主体的に考え、高い志と向上心をもって行動できる生徒
- ・高い倫理観を身につけ、他者を尊重し協働できる生徒
- ・豊かなコミュニケーション能力を備え、リーダーシップを発揮できる生徒

3つの方針
(スクールポリシー)

生徒をどう
育てるか
【CP】

- ・丁寧な教科指導と探究的な学びで基礎学力と主体的学習姿勢を育成
- ・規範意識向上の取り組みや学校行事を通じて社会性と人間性を育成
- ・特別活動行事や部活動を通してコミュニケーション能力とリーダーシップを養成

どんな生徒を
待っているか
【AP】

- ・真摯に学習に取り組み、自ら可能性を伸ばそうとする意欲的な生徒
- ・コミュニケーションを大切にし、公正さと正義感を合わせもつ生徒
- ・地域や国際社会で活躍したいと望む生徒

学校の抱える課題

- ・新学習指導要領で求められる学力の育成、大学入試の多様化への対応
- ・自他の生命を尊重し、倫理感や規範意識を育む教育活動の工夫
- ・学校の教育方針や教育活動の情報発信・広報活動の充実

教育指導の重点

領域・分野

今年度の具体的な重点目標

学習指導

- ・探究的な学びを取り入れ、知識・技能の習得だけでなく、粘り強く考え抜く力の育成を目指します。

進路指導

- ・将来のウェルビーイングのために希望する進路が実現できるよう、「生きる力」を身に付けるためのキャリア教育推進を目指します。

生徒指導

- ・他者や集団のために主体的な行動ができ、他者の模範となる生徒の育成を目指します。

特別活動

- ・特別活動行事や部活動への積極的な参画を通じて、主体性、協働性、創造性の育成を目指します。

年度目標			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興基本計画で の位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標
学習指導	・各教科で「探究的な学び」を実践し、生徒の主体的学習姿勢を育成	8	施策Ⅱ-8
	・「探究的な学び」の実践のための授業改善研修を実施	26	施策Ⅳ-26
進路指導	・自己の適性や可能性を理解し、現在の学びと将来とのつながりが実感できるような職業体験活動や講話を実施	13	施策Ⅱ-13
	・科学的探究活動や国際理解教育の機会充実のため、大学や専門機関等と連携した教育活動を企画・運営	11	施策Ⅱ-11
生徒指導	・社会人として必要な人格形成のため、安心安全な学校づくりのための啓発活動に主体的に参画する機会を創出	1	施策Ⅰ-1
	・交通事故未然防止のため、昇降口付近に事故件数を掲示するなど視覚的な交通安全の啓発活動を推進	19	施策Ⅲ-19
特別活動	・生徒が主体的に参加できる特別活動行事を通じてコミュニケーション能力とリーダーシップを育成	1	施策Ⅰ-1
	・体育祭、文化祭の保護者との共同実施により、開かれた学校づくりを推進	7	施策Ⅰ-7

年度末評価(自己評価)			
取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合評価 A. B. C. D

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和7年 月 日